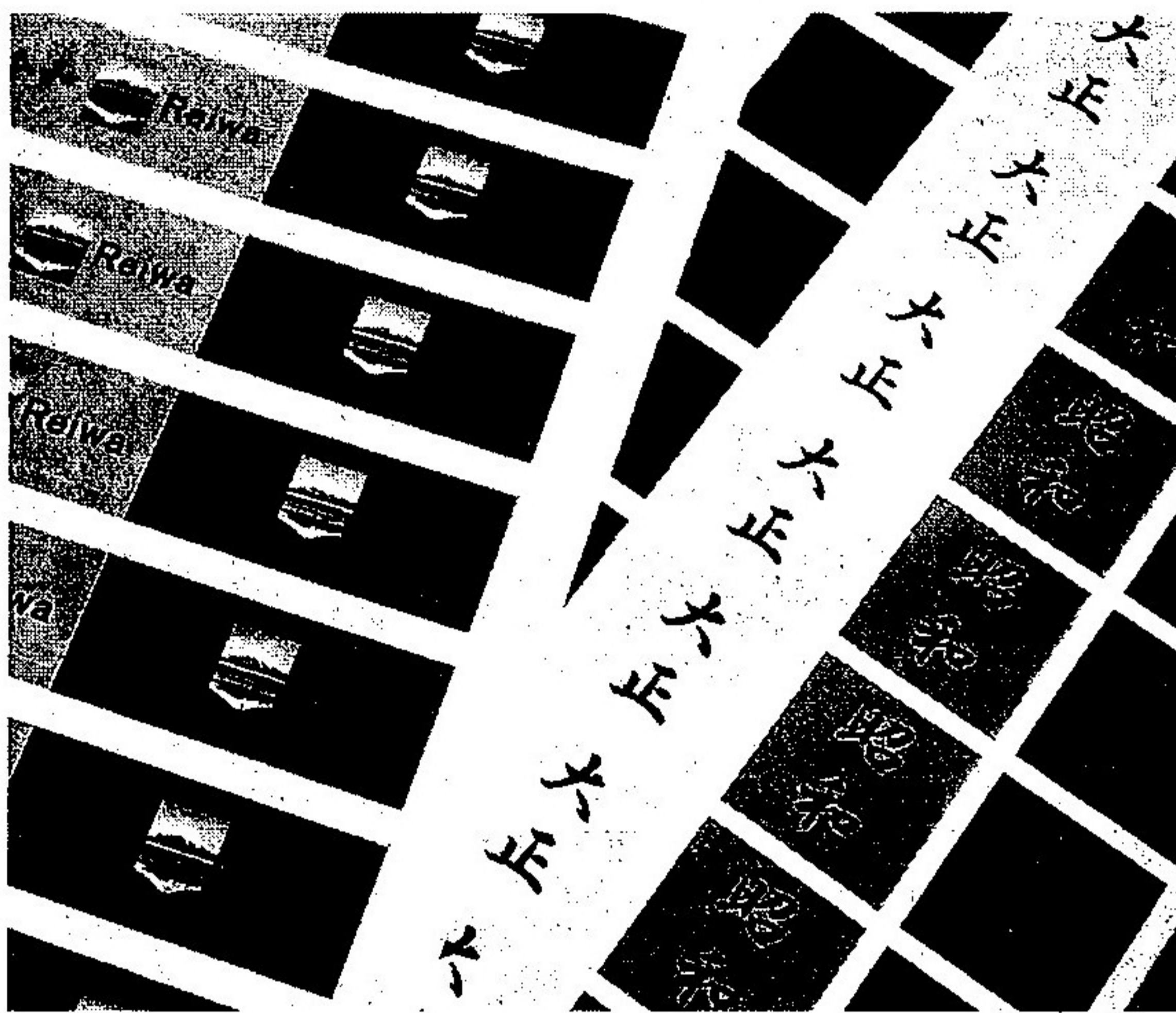


キソ化成産業

キソ化成産業(株) (大阪府 東大阪市川俣、中島啓社長) はこのほど、レーザープリンタ用の「撥水紙ラベル」を発売した。

同社はレーザープリンタ用のフィルム系シートラベルの製造のほか、プリンタメーカーの指定基材をOEM供給。新製品は、フィルム



脱プラを支援しながらコストも下がる点を訴える

ムラベルの代替品と位置付ける。すでにフィルムラベルからの置き換えとして採用実績もあるという。

「脱プラ」へ撥水紙ラベル提案

フィルム加工会社、変革の一手

0円、A3サイズが1400円(いずれも税別)。なお、粘着加工をしていない撥水紙も提供している。詳細は東京オフィス(03・6206・3355)。

担当者との一問一答は以下の通り。

「ストローがプラスチック製から紙製に切り替わり始めたように、フィルムラベルからの代替策に寄せるラベルユーザーの関心が高まっている。これに対して主にフィルム加工製品を供給する当社は、完全な代替ではなく一部用途で紙製の撥水紙に切り替え可能では、との着想で開発した」

「ストローの例では、金型で一度に大量生産するプラスチック製から、撥水加工を施すなど複数の製造プロセスを経る紙製に切り替えることでコスト高になる。これとは逆に、フィルムラベルから撥水紙ラベルに切り替えることで、コストが下がる。『脱プラスチック社会へ』との大義のもと、機能的に劣ったりコストが高かったりする代替品を無理しながら使い続けることなく、クライアントの脱プラスチック実現を持続的に支援できる商材だ」

「海外のフィルムメーカーからは当製品の輸出の話も。ただラベルはあくまで一例、われわれを取り巻く石油由来製品に今後多くの『代替え』が出てくるだろう。フィルム主体の当社にとって、これは脱プラ時代に挑む変革の第1弾だ」

「印刷品質や耐水性では従来のフィルム製品におよばない。ただ、表示ラベルのようにグラフィックのないう用途や、万が一の水濡れに配慮してフィルムを採用する本来オーバースペック

「利益として」

「印刷品質や耐水性では従来のフィルム製品におよばない。ただ、表示ラベルのようにグラフィックのないう用途や、万が一の水濡れに配慮してフィルムを採用する本来オーバースペック

「利益として」

「印刷品質や耐水性では従来のフィルム製品におよばない。ただ、表示ラベルのようにグラフィックのないう用途や、万が一の水濡れに配慮してフィルムを採用する本来オーバースペック

「利益として」

「印刷品質や耐水性では従来のフィルム製品におよばない。ただ、表示ラベルのようにグラフィックのないう用途や、万が一の水濡れに配慮してフィルムを採用する本来オーバースペック

「利益として」

「印刷品質や耐水性では従来のフィルム製品におよばない。ただ、表示ラベルのようにグラフィックのないう用途や、万が一の水濡れに配慮してフィルムを採用する本来オーバースペック